

イエスにならう生き方を求めて

悩みを持つ人々の痛みに寄り添い、
その悩みを少しでも分かち合うことのできる
教会共同体をめざして

日本カトリック司教団著「いのちへのまなざし」
増補新版より

2021 平和旬間 8月6日～15日

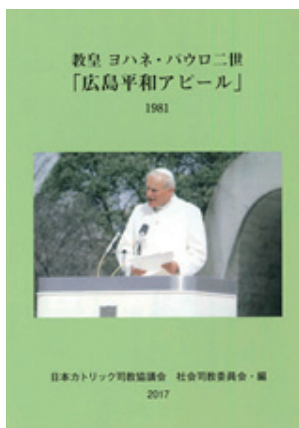
誰も置き去りにしない世界へ



今年のテーマは、正義と平和協議会全国大会のサブテーマと重なり「誰も置き去りにしない世界へ」です。平和旬間の原点は、このような世界を実現するために自らが「平和の道具」となることといえます。テーマの趣旨を理解する上で助けとなるよう、酒井司教のメッセージを紹介します。

教皇ヨハネ・パウロ二世来日 40周年

平和旬間とは？



1981年2月23日～26日、教皇ヨハネ・パウロ二世は「平和の使者」として日本を訪問し、多くの人々に喜びと希望を与えました。特に広島では、「過去を振り返ることは、将来に対する責任を担うことである」と言われ、日本国内外に平和メッセージを発信しました。戦争を振り返り、平和を思うとき、平和は単なる願望ではなく、具体的な行動でなければなりません。

そこで日本のカトリック教会は、その翌年（1982年）、もっとも身近で忘れることのできない、広島や長崎の事実を思い起こすのに適した8月6日から15日までの10日間を「日本カトリック平和旬間」と決めました。

毎年の平和旬間にあたり、そのための談話が発表されます。これ読んでいただき、ともに平和を祈り、平和を考え、平和について語り、平和のために行動する機会になることを願っています。

この「平和旬間」に広島教区と長崎教区では、全国から司教をはじめとして多くの信徒が集まり、「平和祈願ミサ」がささげられます。また各教区でも、平和祈願ミサや平和行進、平和を主題とした映画会、講演会、研修会、平和を求める署名などが行われます。

わたしたちが望む平和とはまだまだ程遠い状況ではありますが、聖ヨハネ・パウロ二世教皇の思いを新たにし、その心を心とするためにも各教区・地区で行われます平和祈願ミサや様々な行事に参加することをお勧めします。

カトリック中央協議会ホームページより
<https://www.cbj.catholic.jp/faq/heiwajunkan/>



11月の「カトリック正義と平和全国集会大阪大会」のサブテーマは「誰も置き去りにしない世界に向けて」です。教皇フランシスコは今年の世界難民移住移動者の日のメッセージでこう述べておられます。「人類家族を再生し、正義と平和の未来を共に築き、誰一人置き去りにしないために、『私たち』になる旅を共に」

「敬虔なクリスチャンの男性は収容所に2年間も収容されていた。仮放免の今、仕事ができない彼の所持金はほぼゼロ。『こんな国で申し訳ない。政府が役立たずで人でなしで残酷で意地」

「悪で申し訳ない」と私が言ううと、彼は笑みを浮かべて天井を仰ぎ、『私は毎日祈っています』と言う。間髪を入れずに私が『政府に裁きを与えてくれと？』と半ば本気で怒りを込めて言ううと、『ノー、ノー、ノー』と彼は苦笑する。『では、地獄の炎に焼かれると？』

「わたしたちが誰か置き去りにせずに、調和と平和をすべての人と共に生きることを目指すのであれば、怒りではなく祈りという平和の息吹を武器とするべきです。そして、まず自分の手の届く、声の届く、目の届く範囲の身近な人々を置き去りにせず、その人たちとの」



社会福音化部部門長
パウロ酒井俊弘補佐司教

「わたしをあなたの平和の道具としてください」で始まる聖フランシスコの平和の祈りはこう結ばれます。「わたしたちが、自ら与えることによって受け、許すことによって許され、自分の体をささげて死ぬことによって永遠の命を得ることができるところです」。

「わたしたちが誰か置き去りにせずに、調和と平和をすべての人と共に生きることを目指すのであれば、怒りではなく祈りという平和の息吹を武器とするべきです。そして、まず自分の手の届く、声の届く、目の届く範囲の身近な人々を置き去りにせず、その人たちとの」

「わたしをあなたの平和の道具としてください」で始まる聖フランシスコの平和の祈りはこう結ばれます。「わたしたちが、自ら与えることによって受け、許すことによって許され、自分の体をささげて死ぬことによって永遠の命を得ることができるところです」。

大会まであと5か月

オンライン(ハイブリッド型)開催！

参加申し込み
8月初旬より
受付開始！



See ~ Listen ~ Share ~ Act!

●分科会 とびらをたたこう！ Knock

～子どもたちの居場所づくり～大阪が生んだ総理大臣？～
～オンライン広島巡礼！～ゴジラからみる平和！？～
～沖縄から～私宅監置写真展～LGBT・エイズ・コロナ～
～聴いて伝えるためにどんな言葉がいいのかな などなど

●特別プログラム(23日のみ)

①対象：こども・青年・移住者のみなさん

スペシャルゲスト出演交渉中 お楽しみに！

②カトリック学校 先生たち奮闘中(有志)

中高の生徒たちによる学習発表会と分かちあい、一緒にかんがえよう いのちのこと♡

◆分科会主催2次募集終了

たくさんのご応募、ありがとうございました。

◆大会参加申込みパンフ作成中

小教区・修道会・諸団体にお送りします。(8月初旬)



募集中！

◆大会ボランティア募集

要約筆記、インターネットを使用できない参加希望者に同伴できる方(スマートフォン、PCをお持ちの方) IT・オンラインサポート etc 説明会、研修あり(初心者歓迎)

申込など詳しくは
JP 大阪大会事務局ページをご覧ください。
http://www.osaka.catholic.jp/no_side/jptaikai2021.html ☎ 06-6942-1784

